事業概要

応募No.	7		
事業主体	福島県郡山市	実施都市名	郡山市
応募者名	郡山市長 品川萬里		
ふりがな 事業名称	としけいかくどうろ ささがわだいぜんじせんせいびじぎょう 都市計画道路 笹川大善寺線整備事業		
事業概要 (400字以内)	<p>本路線は、郡山都市圏総合都市交通戦略に位置付けられ、市内東部地区と東北自動車道郡山南ICを結び、都市内の環状道路機能を担う重要な骨格幹線道路である。</p> <p>整備を進めている総延長2,360mの区間は、本事業(L=347m)の外、県中都市計画徳定土地^{とくさだ}区画整理事業(L=988m)及び道路事業(L=1,025m)から構成され、昭和63年度の道路事業着手以降、平成6年度から徳定土地区画整理事業、平成7年度から当該事業に着手し、令和元年9月15日に暫定2車線での全線供用開始を迎えた。</p> <p>このことから、本市中心エリアにおける国道49号の慢性的な交通渋滞の解消に寄与するばかりでなく、広域的な幹線道路ネットワークが形成され、こおりやま広域連携中枢都市圏の産業経済や文化振興、救急搬送、観光の活性化等にも繋がるものと期待されており、令和元年東日本台風による浸水被害時にも避難路や緊急物資輸送路としても効果を発揮した。</p>		
事業規模	事業延長	L=347m	
	幅員	W=25m	
	事業期間	平成7年度～令和元年(暫定2車線供用)	
	事業費	3,253百万円	

事業位置図

事業箇所

都市計画図(用途地域図)

平面図

横断図

標準横断図

5-1.50

橋梁一般図

橋梁一般図

上部工断面図 S=1:100

河川断面図 縦 S=1:200
横 S=1:1000

下部工正面図 S=1:200

A1橋台

A2橋台

路線全体の進捗状況

事業前写真

事業後写真

(笹川大善寺線整備事業)

事業効果アピール資料

「事業効果」

都市計画道路笹川大善寺線の供用開始後、国道49号の主要渋滞ポイント（3箇所）において混雑が緩和！

事業効果アピール資料

「事業効果」

令和元年10月に発生した台風19号による記録的な大雨で市内各地で大規模な浸水被害が発生し、各地に避難所を開設した。その際、1か月前に開通していた本路線が避難ルートとして活躍した！

※ 市街地は市の中央を南北に流れる一級河川阿武隈川の東西に広がっているが、災害当時には、いくつかある東西の幹線道路ルートが軒並み冠水するなど通行不能状態であった。

笹川大善寺線に隣接する
日本大学工学部周辺の浸水被害状況

避難者などの車両により渋滞が発生した（令和元年東日本台風時） ※動画あり

苦労や工夫等アピール資料

○ 笹川大橋の施工経過

橋長：192m 予備設計（H7） 実施設計（H8）

上部工：4径間連続鋼床板箱桁橋（製作H27、架設H28） 橋面工（H29）

下部工：A1、A2橋台（H11、H18） P1、P2、P3橋脚（H9～H12）

本事業区間には、一級河川 阿武隈川を跨ぐ橋梁（笹川大橋）計画があり、上記経過のとおり整備を進めた。事業にあたっては、接続する徳定土地区画整理事業との進捗調整を行いながら進めたが、途中、東日本大震災（H23.3.11）の発生により、上部工の施工時期にも影響した。

また、上部工の架設計画を進める際、道路上部を新幹線の高架橋が通り離隔が5.0mと接近しており、さらに、河川区域内に架設に必要なクレーンが設置できない等により、河川区域外で桁を組んで架設する送り出し工法を採用し施工を行った。

上部工架設（送り出し工法） ※動画あり

架設工施工時（イメージアップ看板）

完了（笹川大橋）

苦労や工夫等アピール資料

○ 関連事業との調整

事業種別	着手年度	延長	関係権利者	事業費
街路事業(本事業)	平成7年度	347m	16名	3,253百万円
徳定土地区画整理事業	平成6年度	988m	439名	2,971百万円
道路事業	昭和63年度	1,025m	72名	1,093百万円

○ 徳定土地区画整理事業との進捗調整

本事業に接する徳定土地区画整理事業においては、反対地権者から賛同を得るために要する時間や家屋等の移転補償に対する地権者の了解に要する時間、工事費や移転補償金等の予算付けの問題、さらには橋梁工事施工社の倒産など様々な問題・課題があり事業期間が長期化したため、本路線全体における進捗調整に苦慮した。

用地交渉が難航し施工時期に影響

移転交渉が難航し施工時期に影響

工事途中に施工社倒産

受賞歴・報道資料

facebook.com
facebook

郡山市役所 (Koriyama City) はFacebookを利用しています。Facebookに登録して、郡山市役所 (Koriyama City) さんとつながりましょう。

登録する

または

ログイン

【開通！】

が9月15日（日）に開通します。
新しい道路を、ぜひ皆さんご利用ください。

午後2時（予定）
進行状況により遅れる場合があります。

www.koriyama.lg.jp/information/19750.html

Tel 024-924-2291
Tel 024-924-2341

受賞歴・報道資料

【第2種建設物種】 【広告のページ】 福 島 県 民 友 2019年(令和元年)9月15日(日曜日) 10

祝 都市計画道路 笹川大善寺線開通

19.9/15(日)

●主催/笹川大善寺線安全推進協議会
 午前10時15分～ オープニングアトラクション
 (奈良安積高等学校和太鼓部)
 午前10時30分～ 交通安全祈願祭

●主催/郡山市
 午前11時00分～ 開通式
 オープニングアトラクション
 (日本大学東北高等学校吹奏楽部・合唱部)

・開式
 ・式辞
 ・事業経過報告
 ・来賓祝辞
 ・はさみ入れ、くす玉割き
 ・三代夫婦渡り初め、通り初め
 ・開式

正午頃～午後0時30分 開通記念ウオーキング
 ※車道を自由に歩くことができます。
 ※なたでも参加可能です。

※開通(一般車両の通行)時間は、午後2時を予定しています。

待望の開通を祝う

工事関係者に感謝状

郡山市が整備を進めてきた都市計画道路「笹川大善寺線」が15日に暫定2車線で開通。供用を開始した。同日、同市笹川1丁目地内の現地で、交通安全祈願と開通式が行われた。

式典には同市、県、近隣町村関係者、地域住民代表のほか、調査・測量・設計、施工業者の代表らが出席。施工業者の代表らが出席。施工業者らで組織した都市計画道路

進捗協会主催の交通安全祈願祭では、柳沼徳昭建設社長、品川萬里市長、根本匠衆議院議員、七海喜久雄市長、赤森

郡市長として親ま用車の二全全道充

(3) 2019年(令和元年)9月13日(金曜日) 福島建設工業新聞 新聞定価月額506,000円(消費税別、送料別) 第二種建設物種

令和元年 9月15日(日) 郡山市・都市計画道路笹川大善寺線が開通

ごあいさつ
郡山市長 品川 萬里

「笹川大善寺線」の開通にあたり、県民力を結集した関係者の皆様にご支援を申し上げます。
 当該路線は、国道49号日野町大善寺地区から東北自動車道山南インターチェンジを経る郡山市内の現状道路幅員を拓く重要な幹線道路であり、令和3年度までの着手計画、設計・施工、工事完了後、道路事業の各事業により、31年の歳月と総事業費約76億円を要して、暫定2車線が完成いたしました。

このたびの開通により、山南地区エリアにおける生活利便性が向上するとともに、市街地内の狭隘49号の慢性的な渋滞の緩和、これに伴うCO₂削減にも顕著な貢献が期待され、さらには救急搬送等の内陸化が見込まれるほか、山南地域域外から東北自動車道へのアクセス性が向上することにより、物流の効率化や立地企業の競争力強化にも大きな効果を期待されています。

本路線の供用開始を契機に、沿道地区の住環境の向上や都市機能の充実に努め、このほか広域圏内にもより、県民生活の向上・発展にも貢献してまいります。

笹川大善寺線全景(国道49号側から)

笹川大善寺線 開通祝う 郡山

郡山市が市南部に整備を進めていた都市計画道路笹川大善寺線は15日、開通した。

安全祈願祭に続いて開通式が行われ、品川萬里市長が「供用開始を契機に、県全体の復興発展に貢献したい」とあいさつ。テープカットとくす玉割りが行われた後、景山好美さん・マサ子さんから三代夫婦が渡り初めを行った。写真。地域住民も後に続き、地域の新たなインフラ完成を祝った。

笹川大善寺線は県道須賀川二本松線と国道49号を結ぶ延長約2.4キロで、1988年から整備。市によると、開通によって国道49号の渋滞緩和や東北道郡山南インターチェンジへのアクセス向上などが見込まれるという。総工費は約76億円。